

アート&テクノロジー・ヴィレッジ(仮称)における 施設活用候補団体の選定について

令和4年12月
政策企画部

1 施設活用候補団体

施設名	貸付期間(予定)	団体名	代表者	所在市町村
アート&テクノロジー・ ヴィレッジ(仮称)	令和5.4.1~令和10.3.31	公益財団法人 京都産業21	上田 輝久	京都市

2 今後のスケジュール

施設活用候補団体と管理運営に係る細部の協議を行い、次期府議会定例会での財産無償貸付け議案の提出に向け、手続きを進めることとします。

□ 選定審査会での審査結果

▶ 審査結果

施設名 (所在地)	施設活用 候補団体	選 定 理 由 等
アート&テクノロジー・ ヴィレッジ (仮称) (大山崎町)	公益財団法人 京都産業21	・他の同種施設の管理実績を有し、かつ組織体制面で良質な管理及び積極的な施設運営が期待できること ・施設の特徴を把握し、今後の利用促進に向けた多彩な提案がされており、効果的な管理が期待できること
申請団体(1団体)		

※審査基準

①施設の設置目的に沿った適切な管理運営、②安定した管理運営、③効果的・効率的な管理運営

※審査方法

選定審査会において、応募書類の審査を行うとともに、応募者のプレゼンテーションを聴取し、適否の審査により候補団体を選考。

▶ 選定審査会委員及び審査経過

<委員>

- 鈴木 博之 ((株)国際電気通信基礎技術研究所 代表取締役専務)
瀧田 輝己 (同志社大学名誉教授・公認会計士・税理士)
水野 成容 (京都リサーチパーク(株) 参与)
廻 はるよ (京都芸術大学 空間演出デザイン学科 教授・学科長)
山田 陽子 (日本公認会計士協会京滋会 会長・公認会計士・税理士)

<審査経過>

令和4年11月28日 指定管理者等選定審査会 政策企画部会